

**11月10日 第34回特用林産功労者表彰**  
**シイタケ農家の棧敷野照男さんが受賞**

棧敷野照男さん(鳳来)が第34回特用林産功労者表彰で県代表として受賞。棧敷野さんは、長年にわたり原木シイタケの栽培に従事され、乾燥シイタケの生産や若手後継者の育成などにも尽力していることが評価されました。



棧敷野さんは県生しいたけ品評会で常に入賞。幻のシイタケ「204」の栽培復活にも携わり、「黒香」として販路拡大に力を入れてきました

**11月10日 令和3年度社会教育功労者表彰**  
**稲田京子さんが受賞**

令和3年度社会教育功労者表彰に稲田京子さん(下赤星)が受賞。稲田さんは平成22年4月から令和3年3月まで、11年間にわたり地域人権教育指導員として本市の「人権文化のまちづくり」に尽力してきました。



稲田さんは「多くの市民の方々とつながりを持ち、一緒に人権文化のまちづくりに取り組めたことは私の人生の財産です」と話しました

**10月30日 西部電気工業株式会社**  
**西部の森きくちで下刈り作業を実施**

四季の里旭志周辺の市有林「西部の森きくち」で西部電気工業(株)(熊本敏彦代表取締役社長)のグループ関係者らが12回目の下刈り作業を実施。同社と本市は、協同の森づくりを進めるための協定を締結し、年2回活動を行っています。



九州管内のグループ社員約100人が参加。昨年の4月に植樹を行った場所の下刈り作業を行い、交流を深めました

**10月27日 県家庭教育支援功労者表彰**  
**田中文容子さんが受賞**

県家庭教育支援功労者として田中文容子さん(巨)が受賞。田中さんは、くまもと「親の学び」プログラムトレーナーとして、親の学びプログラム進行役養成講座の企画・運営や地域の家庭教育の充実・発展など多岐にわたり、尽力しています。



地域学校協働活動推進員でもある田中さん(巨)は「子どもの笑顔は、まず大人から。今後も子どもたちのために頑張ります」と話しました

**11月14日 泗水地区総合防災訓練**  
**地域防災力の向上を目指して**

泗水地区で菊池農業高校体育館を会場に総合防災訓練を実施。富の原北区と東区の区民、菊池農業高校の生徒などが参加し、防災無線やきくち防災・行政ナビを活用した情報伝達訓練、避難訓練や避難所運営訓練を行いました。



コロナ禍における避難所の運営方法の確認や感染症対策用品の展示、防護衣の脱着の訓練なども実施しました

**11月12日・26日 (株)ダイナム熊本菊池店**  
**小学校へ光触媒スプレーを寄贈**

(株)ダイナム熊本菊池店が新型コロナウイルス感染拡大予防策として、菊池池小学校と隈府小学校に光触媒コーティングスプレーを寄贈。地域貢献活動の一環で行ったもので、同社社員と教師が教室や手すりなどに塗布しました。



同店のストアマネージャー・菅野泰彦さん(巨)は「子どもたちの安全のために広く幅活用してもらいたい」と話しました

**11月4日 健康アプリを活用して元気で健康に**  
**職場対抗戦で市内3企業が入賞**

働き盛り世代の健康づくり推進のため、熊本健康アプリ「もっと健康!げんき!アップくまもと」を活用した「職場対抗戦」が昨年9月17日~30日の期間に実施されました。チームの平均歩数を競い、市内からは3企業が入賞しました。



3位に(株)トーカイ(平川正光代表取締役)、20位に菊池郡市医師会立病院(豊永哲史院長)、40位に七城郵便局(岩根一朗局長)が入賞

**11月3日 市指定無形民俗文化財**  
**川辺熊野座神社神楽を奉納**

旭志の川辺熊野座神社で、川辺熊野座神社神楽が行われました。本神社は、旭志地区で最も歴史ある神社で、延暦年間に創建されたといわれています。午前8時30分からお祓いが行われ、神事後、神楽が奉納されました。



今回の神楽の構成は太鼓と笛、舞人により、2つの舞が披露され、多くの区民が訪れました

**11月16日 令和3年度菊池市民表彰**  
**観光振興の向上に貢献**

社会文化向上に寄与した功労者として、故・稲葉辰馬さん(高柳)と稲葉一義さん(高柳)が市民表彰を受賞。2人は旭志のホルタルの研究やホルタル王国プロジェクトによる市内小中学校への教育指導などに長年取り組んできました。



辰馬さんの妻・カツ子さん(巨)。一義さん(巨)は「辰馬さんと一緒に長年活動できた。ホルタルを通じ市の魅力向上に貢献したい」と話しました

**11月16日 菊池法人会**  
**子どもたちの健全な育成の手助けを**

菊池法人会(山下和貴会長)がアルコール消毒液(110ℓ)と書籍(90冊)を市内小学校へ寄付しました。新型コロナウイルス感染拡大予防策と子どもたちのストレス解消の一助にしたいと寄付をしたものです。



山下会長(巨)は「コロナ禍の生活で我慢している児童・生徒の健全な心身の育成の手助けになれば」と話しました

**11月7日 菊池北中学校**  
**演劇を通して平和への意識を高める**

学習発表会で特攻を題材にした劇「ホルタル帰る」を3年生が披露。劇は一昨年、泗水中学校で演じた脚本を譲り受けたものです。生徒らは菊池飛行場についても学習し発表。音響や照明などすべて生徒らの手により演劇が行われました。



自衛隊熊本地方協力本部菊池分駐所から敬礼や兵士の動きなどの指導を受け、生徒らは当時の人々の気持ちを考え、演じ切りました

**11月6日 菊池小で防災教室**  
**災害時に自分の身を守るために**

菊池小学校の6年生31人が学年レクレーションの一環で防災講座をオンラインで受講しました。自衛隊熊本地方協力本部菊池分駐所の自衛官が講師を務め、応急救護方法や災害の備えなどについて児童たちに伝えました。



避難場所や危険区域の確認、非常持ち出し袋の備えの大切さ、身近なものでできる応急救護や身術など、実技を交え楽しく学びました